

梅小路公園に水族館？



京都市が市民意見を募集中 8/10まで

京都市下京区にある梅小路公園は、緑の少ない都心部に大規模な緑の拠点を生み出すこと、災害時の広域避難場所とすることを目的に、京都市が平安建都1200年記念事業として整備した都市公園（1995年4月開園 約11.7ヘクタール）です。

この梅小路公園地区に、オリックス不動産株式会社が国内最大の内陸型水族館（鉄筋コンクリート造、地上3階建て 建築面積6,000㎡ 延床面積10,500㎡）の建設を計画し、京都市は同社に、梅小路公園の土地を提供する予定です。

現在、京都市は、まちづくり条例に基づき、水族館の開発構想について、市民からの意見を募集しています。下記のこれまで出されてきた意見などを参考にいただき、一言でも結構ですので、皆さんの声を京都市に届けてください。

■意見提出について

1. 内容 オリックス不動産(株)・西日本旅客鉄道(株)の水族館・博物館開発構想届 についての意見募集
 2. 締め切り 2009年8月10日(月)まで
 3. 提出先 京都市 都市計画局 都市企画部 都市計画課
 4. 提出方法 住所、氏名、意見内容を記載の上、下記の①～④のいずれかの方法でお送りください。(別紙のFAX送信用様式をご利用ください。)
- 京都市 都市計画局 都市企画部 都市計画課 宛
 - ①直接、持ち込み ②FAX 075-222-3472
 - ③郵送 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
 - 8月5日(水)までにメールにて「いきもの多様性研究所」へお送りいただければ、一括して、都市計画課に届けます。④E-Mail: inst.biodiversity@gmail.com (いきもの多様性研究所)

*京都市都市計画局 都市企画部 都市計画課 にて、オリックス不動産(株)・西日本旅客鉄道(株)の開発構想届を縦覧することができます。(2009年8月3日(月)まで)

5. これまで出されてきた意見(一部)

(賛成)

- ・近くに子どもを遊ばせる場所ができ、助かる。
- ・京都には子どもが楽しめるような施設が少ないので、水族館ができたら、子どもからお年寄りまで、家族みんなで京都観光ができる。
- ・地域の活性化になり、雇用の創出になる。(200人程度)
- ・子どもへの環境学習施設となる。 等

(反対)

- ・水族館は新たなCO2排出源(建物だけで年間5,400t)となり、京都議定書誕生のまち京都に相応しくない。
- ・古都・京都に水族館を造るのは違和感を感じる。また、梅小路公園の本来の目的に沿った活用方法をすべき。
- ・環境学習は、本当の自然の中でこそできるもの。水族館は日常的に行く場所ではなく、日常的に行く場所を大切にしたい。公園には緑を充実させ、子どもがのびのびと遊べる場所として残してほしい。
- ・京都から日帰りで行けるところに既に大型水族館があり、新たに造る必要はないし、集客も期待できない。
- ・2010年には名古屋でCOP10(生物多様性条約締約国会議)が開催される中、水族館で展示するために野生生物を捕獲することは、生物多様性保全の流れに反する。
- ・大水槽の過密飼育状態の魚が死んだり、ショーのイルカは寿命が短いなど、動物保護上問題である。 等

*このチラシの内容に関するお問合せ先 いきもの多様性研究所

住所 〒604-8862 京都市中京区壬生森町13-34 FAX 020-4666-3091(IP・光電話の方は075-203-6449)
E-Mail inst.biodiversity@gmail.com URL <http://www.jca.apc.org/~qzu03325/ikimono.html>

